

令和元年度VUV・SX高輝度光源利用者懇談会 総会議事録

1. 日時:令和2年1月10日(金)10:00~12:00
2. 会場:ウインクあいち D会場(会議室901)
3. 出席者:31名(委任状は46通)で総会は成立(会員446名)
4. 報告・議事
 - 1) 議長に雨宮健太氏(KEK物構研)を選出した。
 - 2) 虻川匡司会計委員長(東北大)より、平成30年度の会計報告及び令和元年度の会計報告(中間報告)が行われた。
 - 3) 原田慈久東京大学物性研究所播磨分室教授より、次世代放射光の進捗状況について、東大アウトステーションの東北への移行予定に関する報告があった。
 - 4) 総合討論にて、東大アウトステーションの東北への移行に関して、質疑応答が行われた。
 - 5) 松田巖 東京大学物性研究所播磨分室准教授より、活動予定の報告が行われた。
・ISSPワークショップ(令和2年2月14日(金)、東大物性研)
「次世代放射光へのイノベーション」
 - 6) 堀場弘司編集委員長(KEK)より、本年度のNews Letterの発行に関して、特集記事「次世代放射光施設ビームライン検討委員会」などの進行状況に関する報告が行われた。
 - 7) その他、次期幹事会の選挙予定についての周知、次世代放射光施設における本懇談会の立場、収入の有効な用途についての議論があった。

(議事録:事務局)